

伊豆大島

火山活動度レベル(平成16年8月1日～31日)

1(静穏な火山活動)

概況(平成16年8月)

火山活動は、落ち着いた状態が続きました。

地震活動は、落ち着いた状態が続きました。地殻変動の観測では、火山活動によると見られる顕著な変化はありませんでした。噴煙は、観測されませんでした。

地震活動及び微動の発生状況

地震活動は、前期間はやや活発でしたが、今期間は1日あたり0～10回で、落ち着いた状態が続きました(表1、図1)。

火山性微動は、観測されませんでした。

表1 火山性地震日別回数表(伊豆大島)

上旬	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	旬計
	0	2	3	1	0	2	3	1	1	3	16
中旬	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	旬計
	0	4	0	1	2	0	9	2	1	0	19
下旬	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	旬計 月計
	0	10	0	1	4	2	3	0	3	2	61

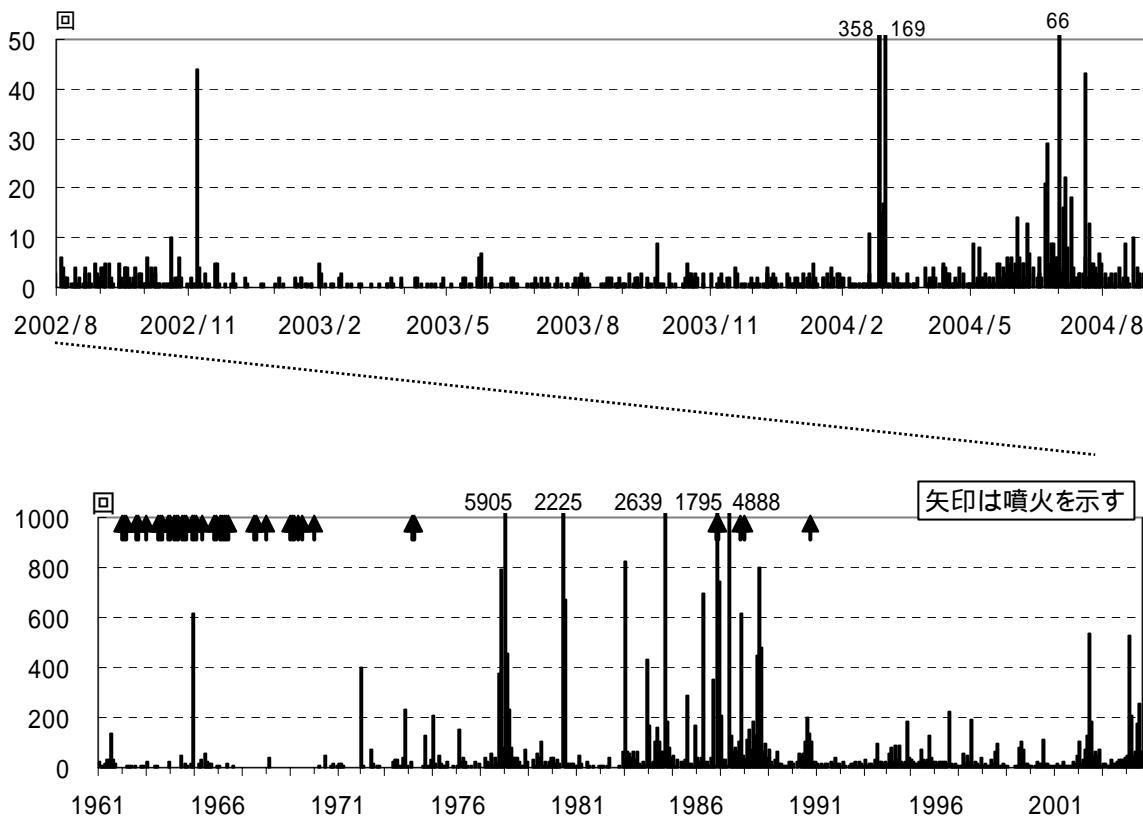


図1 伊豆大島 火山性地震回数

上:最近2年間の日別地震回数

下:月別地震回数(1961年1月～2004年8月)

噴煙活動の状況

遠望カメラによる観測では、噴煙は観測されませんでした。

地殻変動の状況

GPS観測では、山頂を挟む基線で2001年から若干の伸びの傾向を示しています(図2)。
光波距離計(南北方向)の観測では、長期的な伸長傾向は2000年以降停滞しています(図3)。

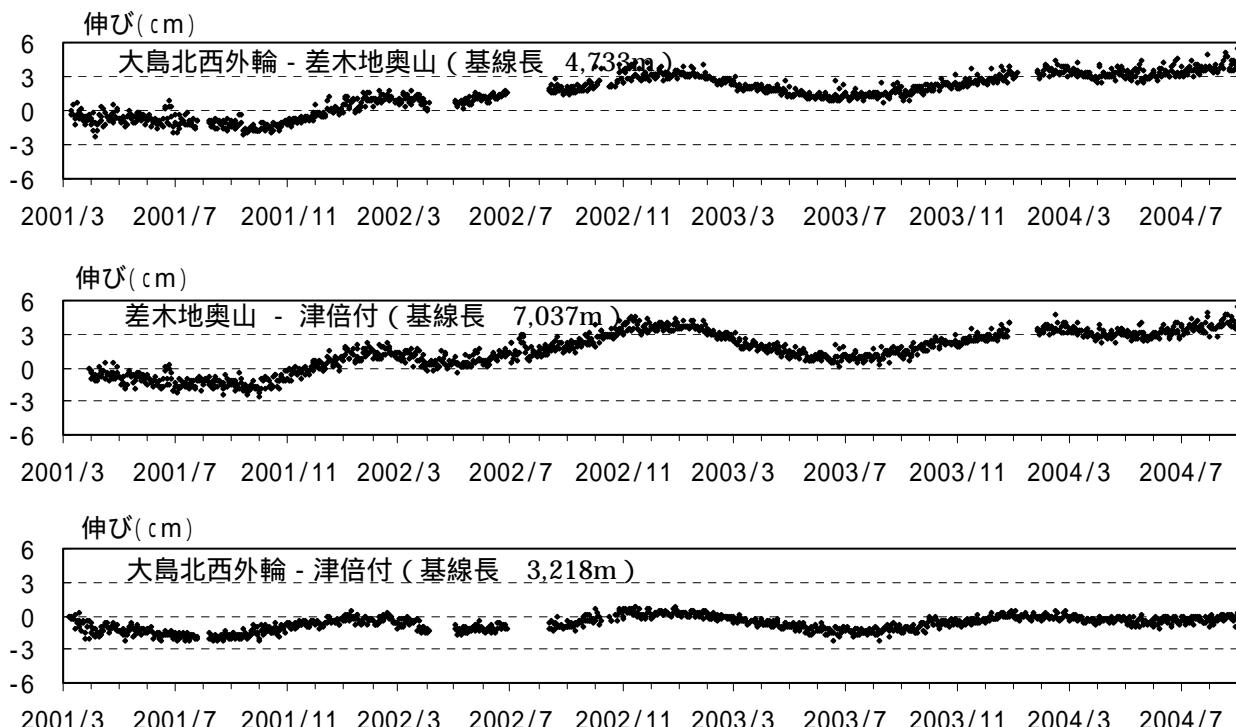


図2 伊豆大島 GPS 観測結果(基線長変化) (2001年3月7日～2004年8月31日)

火口を挟む と の基線では年周変動以外に長期的な伸びの傾向が見られる

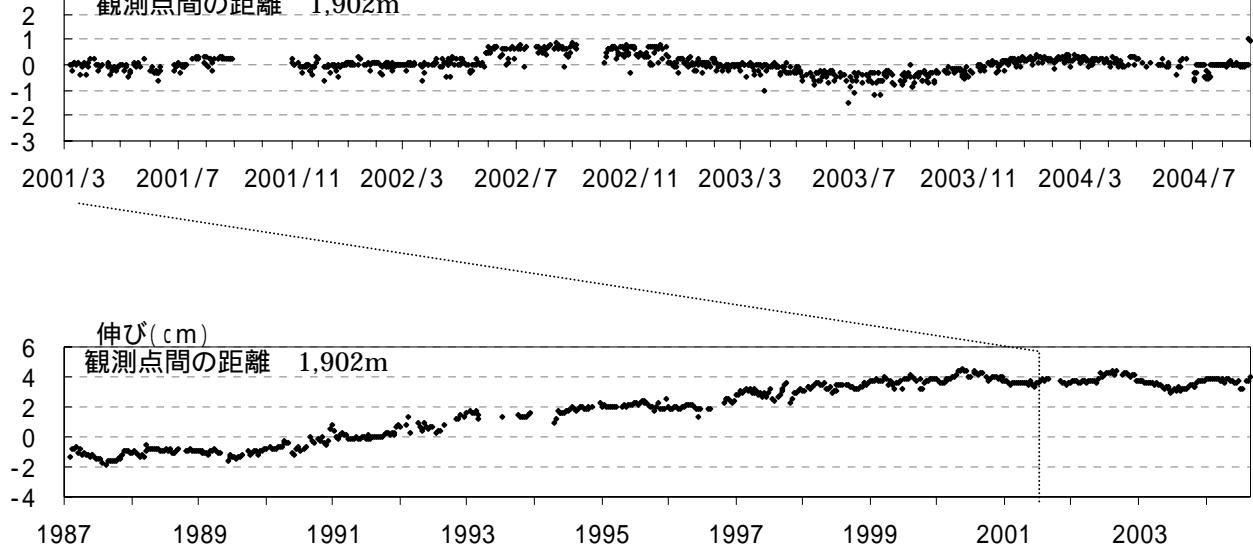


図3 伊豆大島 光波距離計(津倍付 - 神達) 斜距離変化

上:日平均値 (2001年3月1日～2004年8月31日)

下:旬平均値 (1987年1月～2004年8月)

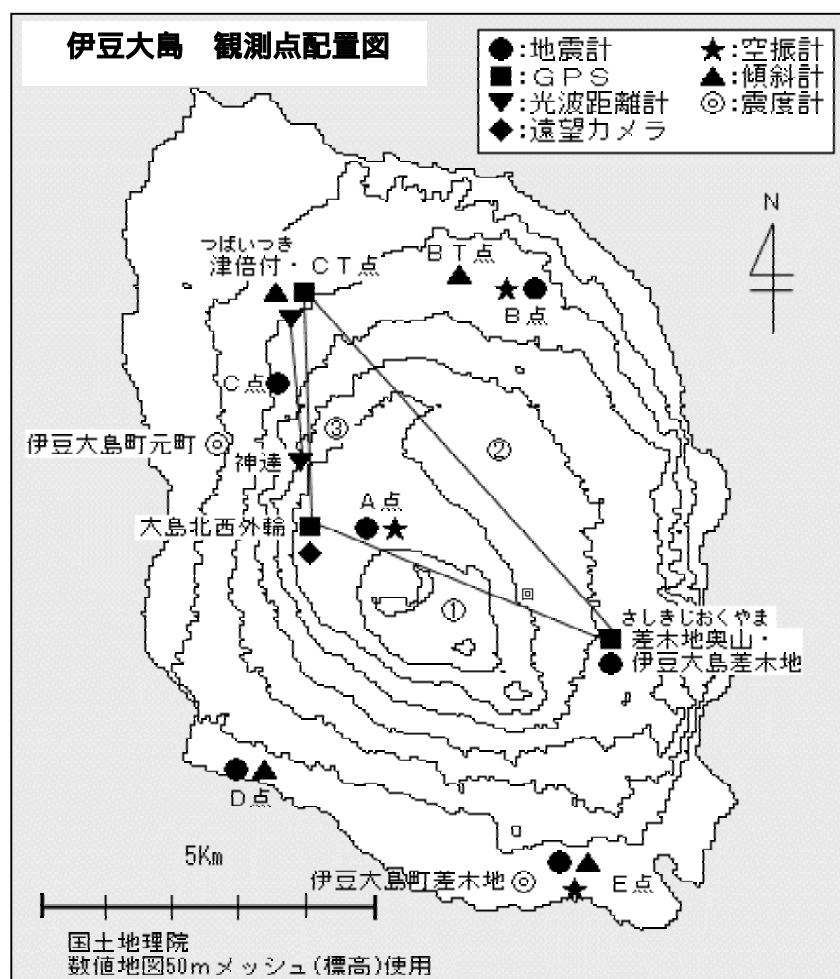


図4 伊豆大島 気象庁の観測点配置